



平成24年度いわて車いすフレンズ 活動報告会を開催

住民支え合い活動助成事業を ご活用ください

被災者の生活支援などに助成

岩手県共同募金会では、被災者の生活支援や地域復興に向けた様々な取り組みを支援する助成事業「住民支え合い活動助成」（上限額一回10万円）を実施していますので、ご活用ください。

「趣旨」東日本大震災による被災者支援のために、人々とのつながりやネットワークの強化、被災地域のコミュニティ再興などに取り組む住民団体やボランティア活動グループ、NPO法人等への活動

今年度は35台をアジア諸国に寄贈

ボランティア・市民活動センターは1月28日、ふれあいランド岩手を会場に「平成24年度いわて車いすフレンズ活動報告会」を開催しました。

いわて車いすフレンズは県内の工業高校生と大学生が、使われなくなった車いすを修理・整備してアジアを中心とした

海外の国々へ寄贈する活動です。工業高校生・大学生による車いす修理活動の全国組織「空飛ぶ車いす」の加盟団体として取り組んでいます。

当日は活動に参加している県内の学校の生徒や教諭、協力

支援をねらいに助成事業を実施。

「助成対象」県内の地元住民のグループ等による助け合い活動を行う住民団体やボランティアグループ等であって、住民5名以上で構成されている非営利団体で、これから行う活動に要する費用であること。

「これまでの活用例」■地域住民等の交流の場として開催したサロン活動実施に係るサロン備品代・お弁当代・レクリエーション用品購入代・茶菓代■市民向けの無料

機関・団体関係者など33名が参加しました。

初めに各学校からの活動状況の報告があり、活動した高校生からは「使う人に不快感を与えないようにする調整は難しく、車いす修理の奥深さを感じた」「学んだ技術を活かして、利用する人たちに喜んでもらえた」「昨年は震災の影響により活動を休止していたため、当初は手探り状態で作業をしていた。徐々に効率よく作業ができるようになった。来年度はより多くの車いすをしたい」などの発表がありました。

車いす修理の技術の向上だけではなく、使う人に喜んでもらえたという充実感を味わった生徒も多かったようです。

の絵画展開催に係るポスター・パンフレット印刷代■地域住民等の交流を目的としたバス旅行にかかるバス代・お弁当代・入浴料・ぶどう狩り入園料■子どもの学習支援にかかる参考書代■仮設住宅住民間の交流を図るための花の苗購入代など

「お問い合わせ」
県内市町村共同募金委員会（33か所）または岩手県共同募金会（電話019-637-8889）
ホームページ
<http://www.akaiane-iwate.or.jp/>

続いて「空飛ぶ車いす」に加盟している神奈川工科大学のサークルKWR修理屋と新潟医療福祉大学のサークルFWSの学生から、タイ・韓国へ車いすを寄贈し、現地での修理活動で感じたことが報告されました。

「修理した車いすを海外で開けてみると、約半数にタイヤに関係した不具合があった。梱包材を袋状にしてから車いすを包むことで、少しでも防ぐことができる」とのアドバイスがありました。

報告会終了後、参加した高校生と大学生と一緒に修理済みの車いす11台を点検・梱包をしました。いわて車いすフレンズでは、今年度35台の車いすをタイ、ネパール、スリランカへ寄贈しています。いわて車いすフレンズHP
<http://www.iwate-shakyoor.jp/friends/>

サークル活動・部活動・スポーツ少年団活動などにご活用ください

ふれあいランド岩手



平成25年4月1日より
ふれあいランド岩手のスポーツ施設が
1時間単位で利用できます

ふれあいランド岩手では平成25年4月1日より、スポーツ施設の利便性を図るため、従来の通り午前、午後、夜間の時間帯での団体貸切に加え、新たに1時間単位での団体貸切利用が可能になります。

これまでも多くの団体に利用いただいておりますが、従来の時間帯での貸切では「利用しづらい」「利用実態に合っていない」といったご意見があったことから、平成24年6月には当施設の利用団体や近隣の学校、スポーツ少年団などにアンケートも実施し、今回の利用時間を導入することにしました。

サークルでの活動、イベント、スポーツ少年団、学校単位での活動などに是非ご利用ください。

「団体での利用の流れ」

■団体登録（利用登録申請の書類を提出ください。提出後、書類の内容を審議します。）→○団体カード発行（発行には1週間程度がかかります。）→○施設予約→○ご利用

「施設予約の方法」

■各施設とも、利用希望月の1か月前の1日から5日間（休館日を除く）に予約を受け付けします。

■予約受付終了後の開館している2日間、他団体との調整を行った後、予約結果をご連絡します。

なお、それ以降の予約については、随時予約状況により受け付けします。

※団体区分（障がい者団体・高齢者団体・一般団体・学生団体）により予約開始時期が異なります。

生活福祉資金 生活復興支援資金

生活福祉資金 生活復興支援資金とは

東日本大震災の被災で、失業や休業等が生じ、日常生活全般に困難を抱え、生活の復興に向けて一時的に必要な資金の貸付を行うことで自立が見込まれる世帯が対象です。

生活復興支援資金には「一時生活支援費」、「生活再建費」、「住宅補修費」の3つがあります。

利用が可能な世帯

次のいずれにも該当する世帯

- 東日本大震災で被災した世帯。
- 一定の所得額以下で、公的給付または必要な資金の融資を他から受けることが困難な低所得世帯。（低所得世帯・世帯の収入がおおむね市町村民税非課税程度または生活保護法に基づく生活保護基準の1.7倍以下の世帯）
- ※東日本大震災の影響で収入の減少や失業等が認められ、生活に困窮していること。前年に所得があったために課税世帯であっても、被災したことで現在は非課税世帯程度の収入しかないと認められる場合も含まれます。
- ※住宅補修費は、災害弔慰金の支給等に関する法律に基づく災害援護資金貸

付を申請し、不決定になっていることが申請の条件です。

利用に際して

- 「連帯保証人」が必要です。連帯保証人を立てられない場合でも利用できますが、貸付利子が加算されます。
- 本会が実施している生活福祉資金の連帯保証人になっている方、他の負債との関係で、本資金を貸付けることにより、その後の生活を著しく圧迫するおそれがあると判断される方は利用できません。

貸付の種類と内容など

- 【一時生活支援費】
- 貸付対象経費：生活の復興の際に必要なとなる当面の生活費（食費、住居費、公共料金、通院費、衣服費、移動経費、生活雑貨、学費・諸会費など）
- 貸付限度額：月20万円以内（2人以上）月15万以内（単身）貸付期間は最長6か月（り災または被災証明書がない場合は最長3か月。後日交付される場合に限る）
- 【生活再建費】
- 貸付対象経費：住居の移転費、家具・什器等の購入に必要な費用（転宅費用、家具什器費用、自動車の購入費用など）
- 貸付限度額：80万円以内
- 【住宅補修費】
- 貸付対象経費：住宅補修等に必要な費用（住宅の補修費用、上下水道の整備、自営業者が運営する工場・倉庫等の補修経費、主たる生計手段である田



畑の復旧経費など）

- 貸付限度額：250万円以内
- 以下はすべての貸付種類に共通です
- 据置期間：最終貸付日から2年以内（生活再建費及び住宅補修費を一時生活支援費と併せて貸し付ける場合は、一時生活支援費の貸付終了の日から2年以内）
- 償還期間：20年以内（貸付金額に応じて償還期間の目安を設定）
- 貸付利子：連帯保証人を立てる場合は無利子。立てない場合は据置期間経過後年1.5%

借入ケース例

- 勤務先が被災し、給与収入がないため、当座の生活費に困っている。
- 生活に必要な家電や家具什器の購入費用が不足している。
- 自宅に居住できないため、アパート等に入居したいが費用が不足している。
- 自家用車を購入するための費用が不足している。
- 住宅を補修するための費用が不足している。

「生活福祉資金・生活復興支援資金」に関するご相談・お問い合わせは、お近くの市町村社会福祉協議会または岩手県社会福祉協議会地域福祉企画部生活支援グループへ

☎019-637-4440・4533-4495・4496

文化施設のご案内



会議室



ふれあいホール



体育館



研修室



プール

大人数の研修会やステージ発表には「ふれあいホール」を、少人数から80名程度の研修には「研修室」をご利用ください。ご利用の際には、パソコン、プロジェクターの貸出しもごさいます。ご要望の際は総合受付までお申し込みください。

貸切利用料金

【例】体育館を2時間全面利用した場合の貸切料金

- 利用時間帯（9～12時）
（一般）2,400円
（学生）1,200円
- 利用時間帯（13～17時）
（一般）2,400円
（学生）1,200円

- 利用時間帯（17～21時）
（一般）3,020円
（学生）1,520円

※体育館のほか、プール・陸上競技場・アーチェリー場も1時間単位の利用が可能です。

※毎週水曜日（祝祭日を除く）と年末年始は休館日です。
※ご予約は準備・片づけを含む時間をお願いします。

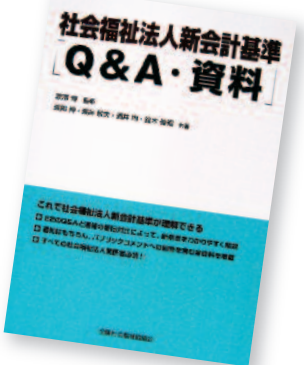
【問い合わせ】ふれあいランド岩手スポーツ受付 ☎019-637-4469

すべての社会福祉法人が平成27年度予算までに新社会福祉法人会計基準に移行します。参考となる書籍を紹介します。



**新社会福祉法人会計基準
[詳解]** B 5判・484ページ
3,150円(本体3,000円)

新しい会計基準通知の条文ごとに、参照すべき注解、運用指針を示し、逐次解説をしています。『社会福祉法人新会計基準Q & A・資料』と『新社会福祉法人会計基準への移行実務』とともに実務にご活用ください。



**社会福祉法人新会計基準
[Q & A・資料]** A 4判・608ページ
1,260円(本体1,200円)

平成23年7月に出された社会福祉法人新会計基準を理解するためのQ & A 22題と新基準通知の全資料を掲載。



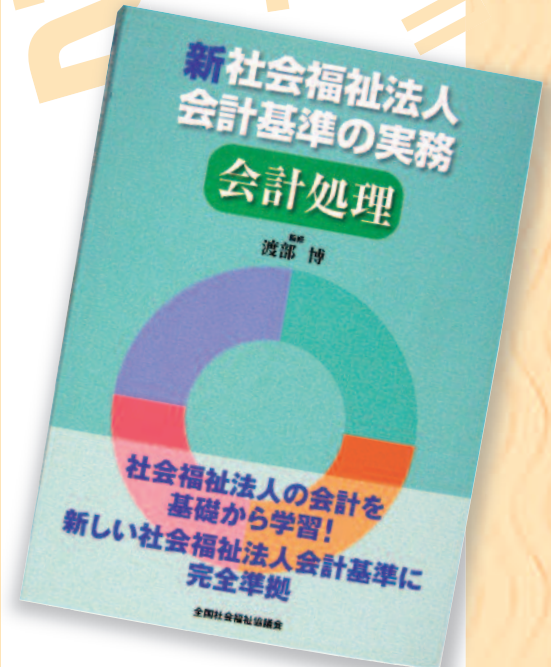
**新社会福祉法人会計基準の実務
[社協編]** B 5判・503ページ
2,835円(本体2,700円)

社会福祉協議会を含むすべての社会福祉法人が平成27年度予算までに新社会福祉法人会計基準に移行します。本書は、社会福祉協議会の会計実務について、新しい基準にそって解説しています。



新社会福祉法人会計基準への移行実務 B 5判・411ページ
1,890円(本体1,800円)

平成23年7月に社会福祉法人の新しい会計基準が出され、すべての社会福祉法人が平成27年度予算までに移行します。本書は、移行の手順と会計処理を解説。



**新社会福祉法人会計基準の実務
[会計処理]** B 5判・509ページ
3,675円(本体3,500円)

社会福祉法人で初めて会計を担当することになったあなたにぴったりのテキストです。社会福祉法人会計に携わる執筆陣が、会計処理の基礎、仕訳、予算制度・内部統制、税務、財務管理などを分かりやすく解説しています。すぐに実務に活かすことのできる構成となっています。

書籍の購入を希望される方は、岩手県社会福祉協議会総務部(電話019-637-4466)までお問い合わせください

私たちも豊かな福祉社会の実現に貢献します

私たちは社会福祉の発展を願い、福祉の活動を協賛する企業です。明日の福祉を見つめ、地域社会に貢献します。

盛岡地区

(医)友愛会盛岡友愛病院

(財)岩手県予防医学協会

エクナ(株)

トヨタカローラ岩手(株)

(株)リードコナン

(株)ワイズマン

岩手いすゞ自動車(株)

岩手県火災共済協同組合

岩手県自治体労働組合連合会

岩手自動車販売(株)

三陸土建(株)

寺岡ファシリティーズ岩手(株)

盛岡ガス(株)

天理教岩手教務支庁

杜陵高速印刷(株)

民主党岩手県総支部連合会

いわて生活協同組合

(社)岩手郡医師会

東八幡平病院

岩手中部地区

花巻温泉(株)

気仙地区

さいとう製菓(株)

(株)東海新報社

吉浜漁業協同組合

久慈地区

(恒)祐和会 介護老人保健施設 櫻の里

県外

(株)エアートレンド